

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町 3 の 26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566) 22-2111
FAX (0566) 25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 鈴木 文三郎
幹事 豊田 貴久
会報委員長 磯部 一智

2018 ~ 2019年度 国際ロータリー バリー・ラシン 会長テーマ

BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3042回例会プログラム

[当年度=27回目; 当月=1週目]

2019年(平成31年) 3月4日(月)

創立記念例会

1. 例会……………〈司会:プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
10. 幹事報告
11. 出席報告
12. 委員会報告
13. ニコニコボックス報告
14. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(3/11) ……
新入会員アワー 宮地 秀将 会員
" 藤井 邦彦 会員
(3/18) ……卓話
講師 おけい鮭 橋本 博 様
(紹介者 加藤大志朗 会員)
- 13:00 15. 本日のプログラム
「100年に一度の自動車新時代の到来」
講師 新美 篤志 様
(紹介者 鈴木文三郎 会長)
16. 謝辞
17. 点鐘……〈会長〉
18. 閉会宣言
- 13:30 19. 散会

出席

会員総数 96名 出席免除 24名
出席義務者+免除者の内例会出席者 91名
欠席 9名 出席率 90.11%
前々回(2/16)の修正出席率 100%

委員会報告

●65周年実行委員会

- 1) 65周年記念誌掲載へのご家族写真提出について、
写真とご家族名、続柄を3月末までにご提出お願い
致します。

会長あいさつ

鈴木文三郎



1954年(昭和29年)3月8日、石田退三初代会長はじめ24名のチャーターメンバーによって、刈谷ロータリークラブは創立されました。3月30日には愛知県で8番目、日本で118番目のクラブとして国際ロータリーの加盟承認を取得しました。

実は、本年度の年次計画書から、15ページのクラブの沿革のところにチャーターメンバー24名の氏名を載せるようにしました。

当時大興運輸社長の藤井清七氏は、藤井邦彦会員のお祖父様、市川呉服店店主の市川寛二氏は、市川裕大会員のお祖父様、太田商事社長の太田一造会員は、太田宗一郎会員のお父様、竹内病院院長の竹内正高会員は竹内一正会員のお父様であります。それ以外にも、親子2代、3代に亘って会員となられている方も多く、刈谷ロータリークラブの歴史が血縁でも綿々と引き継がれていることを実感します。

また、刈谷クラブがスポンサーとなって、本年度創立60周年を迎える碧南RCを1959年に設立、本年度創立50周年を迎える高浜RCを1969年に設立、そして1991年には知立RCを設立しています。

姉妹提携クラブとして、1983年にカナダのミサガRCと調印していますが、遠方ということもあり、ほとんど交流実績がないことは寂しく思っています。

1999～2000年度には、第2760地区のガバナーとして野村重彦会員が、地区幹事として内藤耕造会員が選出され、活躍されました。

私自身も当該年度に地区 GSE 委員会委員として、米国オハイオ州の RI 第6660地区の地区大会に野村ガバナーご夫妻、内藤地区幹事ご夫妻とともに夫婦で参加させていただいた事は、大きな思い出になっているとともに、地区大会の運営一つをとっても、お国柄が表れることを実感しました。

本日現在の会員数は（96名）その内会長経験者は23名です。最年長会員は、池田憲司会員で90歳8か月、最年少会員は、安藤順太朗会員であと2日で満41歳です。平均年齢は約63歳となっています。

会員の平均在籍年数は約15年。在籍最長は、野村重彦会員の48年11か月。あと1年ちょっとで50年在籍の大記録となります。入会3年未満の会員は20名を超えています。会員の世代間交流が、当クラブの最大の課題と言えるかも知れません。

刈谷ロータリークラブが70年、80年そして西暦2054年3月8日に晴れて創立100周年を迎えられることを祈念申し上げ、創立記念例会に当たっての挨拶といたします。

水晶婚式のお祝い



安藤順太朗 会員

お 祝 い

3月の会員の誕生日…霜出俱弘、小林祥浩、水越彌生、加藤真治、内藤昇、野村紀代彦、神谷強、角谷広高、加藤英樹、田上武、宮地秀将、安藤順太朗会員。

配偶者の誕生日…竹内香子（一正）、久米直美（博明）、小河孝子（俊文）、加藤節子（正則）、新村由美子（淳彦）、毛受清美（豊）、二村明美（寿泰）、加藤由美子（英樹）、山下美和（雅則）様。

結婚記念日…内藤耕造、野村重彦、中村美智雄、橋本恭典、今村順、下谷敏朗、石川友美、安藤順太朗会員。

3月度入会記念日…坂 茂、原田光二、岡本巧、出口達也、中川耕児、佐野彰彦、都築浩介会員。

本日のプログラム

卓話 「100年に一度の自動車新時代の到来」 講師 新美 篤志 様



新美篤志氏 紹介

役職

トヨタ自動車株式会社 元代表取締役副社長
株式会社ジェイテクト アドバイザー
ヤマハ発動機株式会社 取締役
株式会社名古屋証券取引所 取締役

日本車輛製造株式会社 取締役
中部経済同友会 元代表幹事
角文株式会社 取締役

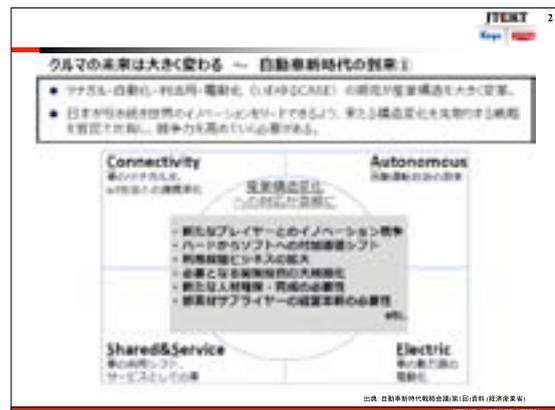
賞罰

平成30年秋の褒章 藍綬褒章受章

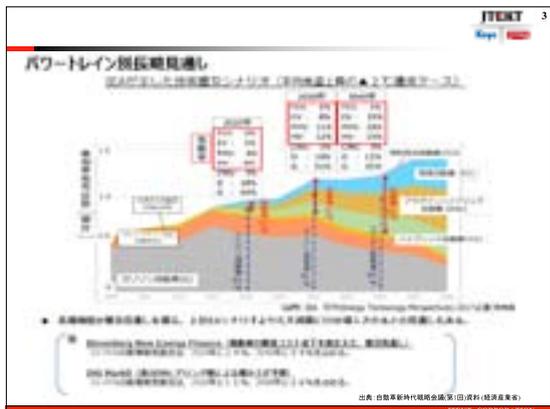
経歴

昭和22年 愛知県北設楽郡稲武町に生まれる
昭和24年 父 託己氏の仕事の関係で、家族で宮崎県北郷町に移住
昭和34年 伊勢湾台風の災害復旧のため、職人ら約80名で愛知県刈谷市に移住
昭和35年 角文建設設立 父託己氏 専務取締役就任
鈴木孝平 代表取締役
刈谷高校卒業
昭和46年 名古屋大学大学院卒業
昭和46年 トヨタ自動車工業入社

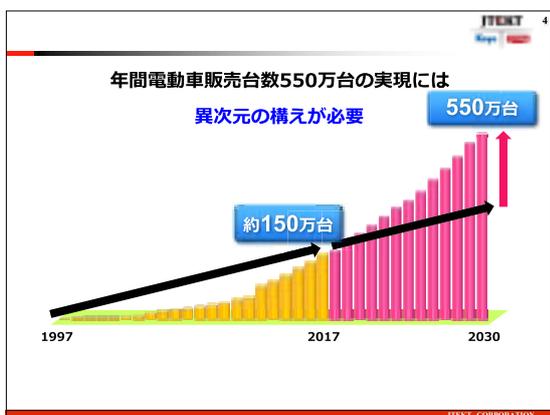
2016年ダイムラー社副会長ディーター・ツェッチェ氏が発表した中・長期戦略「CASE」について



地球温暖化を抑える為、IEA (INTERNATIONAL ENERGY ASSOCIATION) が示したシナリオ



トヨタが現在の販売台数1000万台/年の半数以上550万台の電自動車販売を2030年達成に向けて

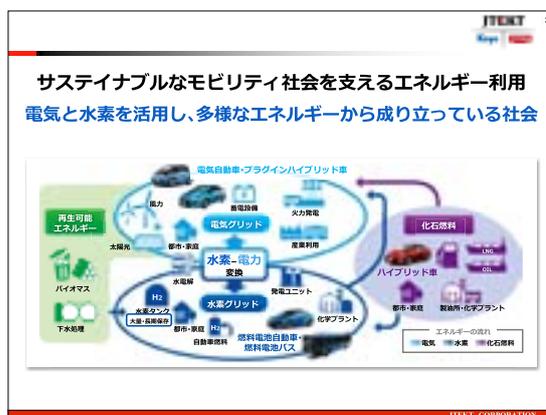


今後10数年での課題

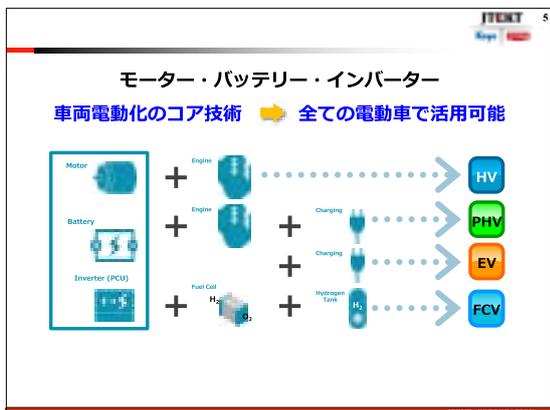
トヨタ自動車として1.5兆円規模の投資-生産からリユースまで大きなビジネスチャンスがある



資源のない日本として重要かつ必要な技術革新



電動車とは？



バッテリーの大きさがコア

